

地球のウラン 「ゴマ塩」説...



「近ごろ、ウランに取ってつけられちゃって

ね」と日本原子力産業会議の森一久専務理事(六三)。仕事の話かと思ったら、原子力発電の燃料・ウランが、なぜこの地球に存在するのかが分からず、気になって仕方がない、のだという。

この地球ができて四十六億年。ウランの方は今から逆算していくと、六十五億年になり、地殻の浅いところが多い。これは、どうい

うことか。地球に関する本を何冊読んでも、答えなし。

今はヤケ半分で「地球ができてから何億年かたって、宇宙のかなたから、ウランはおむすびのゴマ塩のように地球に振りかけられたに違いない」という説を、経団連月報に出したりしているが、反応はいまいちで、本当にこれでいいのかな、とまた悩む。教えてくれる人はいないかな。

国税去つても 熱き期待注文

東京国税局長を勇退し、国民金融公庫理事に就任し

た日向(ひなた)隆さん(五四)が、退官を機に慶子夫人と久びさの旅行を。三十年の大歳勤めのうち十八年間は

国税庁で、マルサ(査察官)や精鋭の国税調査官を率いる国税庁査察課長や東京国税局長を歴任。専門紙に脱税Gメン物語」を連載してマルサのPRにもつとめ、国税の「顔」でもあった。



ところが激務のツケは家族に。妻との旅行

なんて新婚旅行以来」で、訪れた北陸路は快晴続きだったとか。「妻が喜んでいましてねえ」という言葉に実感も。

国税の「荷」をおろした今、後輩には「優秀な集団だが、世の中の変化に対応して、よく知り、よく学んで欲しい。正直者がバカを見ないように、納税者から常に信頼されるように。信頼を失っては国税行政は崩壊してしまいます」と注文をつけている。

ハイーン ♥

さん(関東女子ア
ルフ史上最年少
・白鵬女子高
プレー中に取り
が自分を向
バーデ

調べ
にふ
うに
を抱
どで
も話
山田
ムアイ
が、ち
〇年代
な感じ
の黒人
し、黒
ーが感

よつに地球に振りかけられ
たに違いないという説を
経団連月報に出したりして
いるが、反応はいまいちで、
本当にこれでいいのかな
とまた悩む。教えてくれる
人はいないかな。

国税去っても 熱き期待注文

東京国税局長を勇退し、
国民金融公庫理事に就任し

見ないよつに、納税者から
常に信頼されるよつに。信
頼を失っては国税行政は崩
壊してしまいます」と注文
をつけている。

マイーン♡

さん(関東女子ア
ルフ史上最年少
・白鵬女子高
プレー中に取
が自分を向
バーティ

ムアイ
が、ち
○年代
な感じ
の黒人
し、黒
ーが感